

合志市防災アプリ等導入業務委託に関する質疑の回答(7月15日受付分)

	質疑内容	回答
1	「実施要領 7-(2)-⑥ イ)ランニングコスト」について 戸別受信機の(2,000台)の、翌年度一括または、年度ごと必要数に合わせた導入を想定されているのでしょうか。	戸別受信機(2,000台)については翌年度一括導入を想定しています。
2	「仕様書 第3章3配信設備」について 市公式LINEの問合せ先事業者は明記されていますが、公式Xの事業者は同一でしょうか。また、状況によっては市公式LINEの問合せ先事業者については連携先として利用せず独自にLINE配信を行うことも許可されますか。その際に管理IDなどを委譲することは可能ですか。	市公式LINEとXの事業者は同一ではありません。市公式Xについては本市がXの利用者として発信しているだけです。保守管理事業者等はありません。また、市公式LINEと連携せず、独自にLINEを行うことについては本委託の対象となりません。
3	「仕様書 第3章3配信設備(2)」について 市役所からの配信(操作卓または、操作端末)で、配信設備の監視・制御が行えること、とはIP同報においてはどのような監視項目・制御項目を想定のでしょうか。	IP系における配信設備の監視・制御については、アプリ事業者が自社アプリのクラウド・サーバー等を常時監視し、クラウド・サーバー等に不具合や異常があった際には、遠隔でも制御等の対応ができる体制を想定しています。
4	「仕様書 第3章3配信設備(5)」について 現状の消防連携は音声とテキストのどちらで行われていますか。どのような方法で行われているかもご教示ください。	消防連携については委託仕様書に記載しております、導入事業者(株式会社ゼネラル)にご確認ください。
5	「仕様書 第3章3配信設備(6)」について テレホンサービスの「指定の電話番号へかける」とは、予め登録された市民の電話番号に市役所から架電ということでしょうか、それとも放送を聴き直したい住民の方から市の指定の電話番号への架電ということでしょうか。	「仕様書 第3章3配信設備(6)」に記載しているテレホンサービスとは、住民等が市指定の電話番号に架電すると内容が確認できるサービスのことです。
6	「仕様書 第3章3-(7)① 電源設備」について 無停電源装置の停電時のバックアップ時間はどのくらいの想定でしょうか	停電時に自家発電機が起動するまでの数分間を想定しています。
7	「仕様書 第3章 6-⑥ スマートフォンアプリ」について 通知の際に、本文が音声で流れるとの理解で問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、全ての通知が必ず音声で流れることを想定しているわけではなく、緊急時に強制で音声が行われること以外はアプリ内の動作設定に基づき、通知音の鳴動、本文の音声合成による読み上げ(日本語のみ)、ハイブレーション等を選択できるものを想定しています。
8	「仕様書 第3章 6-⑫ スマートフォンアプリ」について 区長数とグループ数はいくつずつありますでしょうか。また、自担当エリア・自グループというのは、どのような集合体と理解すればよいでしょうか。	自治会数は現在88自治会ございます。グループ数については現状の想定数はありません。また、自担当エリア・自グループとは、本市職員や防災士等の関係機関専用グループを想定しており、自分が所属しているグループの管理者が自グループに通知できることを想定しています。